

ブロックエディタ（Gutenberg）ギャラリー編 マニュアル

おすすめ度



図解による使い方マニュアル

STEP 1 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「ギャラリー」を選択。

STEP 2 設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

設定できる内容

ギャラリーの場合

カラム

画像切り抜き：サムネイルを整列するため切り抜きしました。

リンク先：メディア（拡大表示）など

画像サイズ：※取り込み画像サイズ、カラム数によっては表示されない場合があります

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

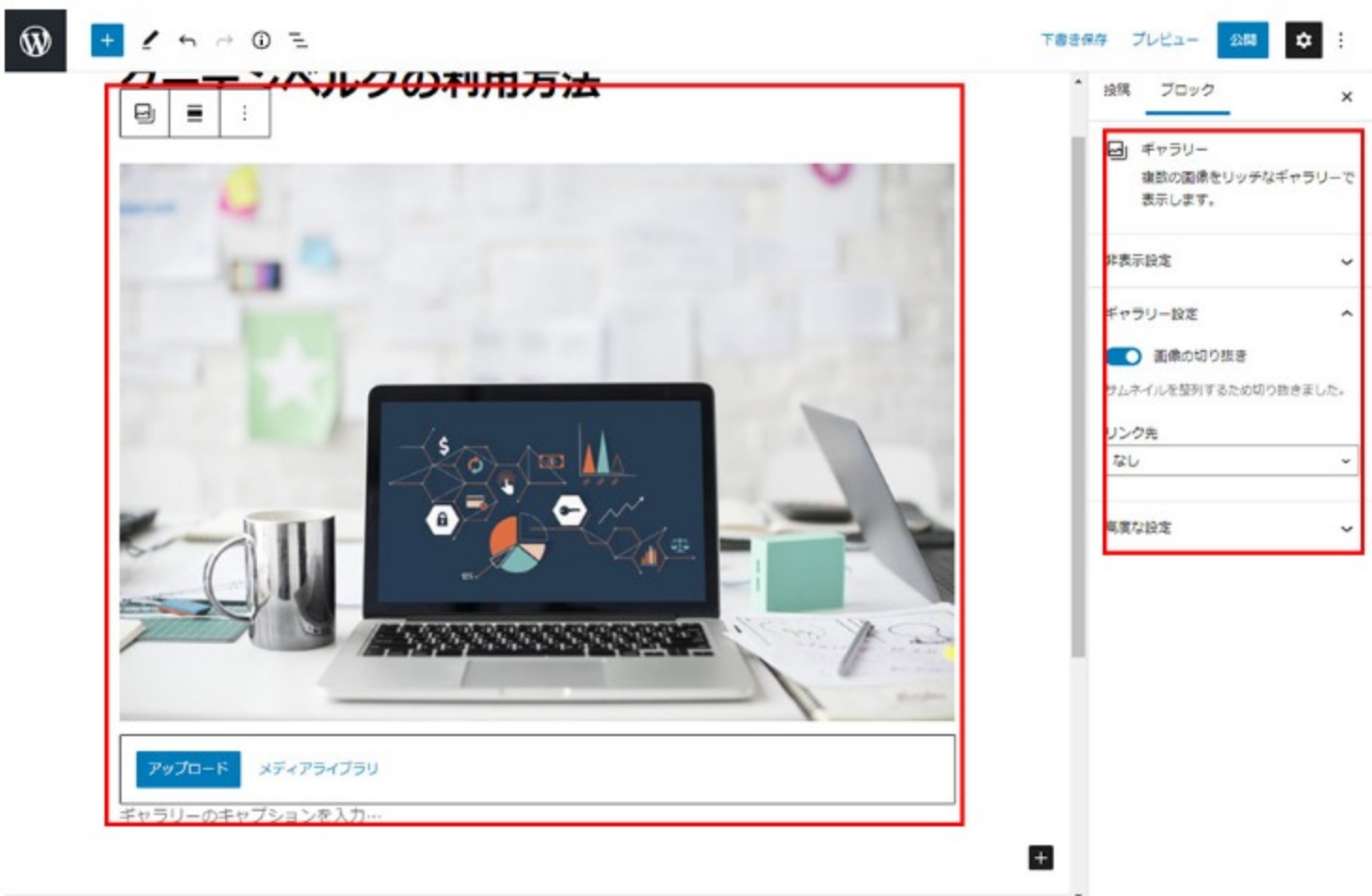
画像設定方法



画像登録には3種類の方法があります。主に使う方法が上図の2種類です。



画像を1枚追加後新たに登録する場合、「ギャラリーに追加」をクリックで新たにメディアライブラリー・アップロードが出来ます。例としてメディアライブラリに登録されている1枚の画像とアップロードする画像が2枚など複数箇所より作成する場合など考えられます。



複数の画像を選択できますが、誤って1枚しか設定できなかった場合は下部にアップロード・メディアライブラリーのリンクボタンが表示されますので追加登録が可能です。後日追加したい場合も同様の操作で追加してください。

画像内の一部に設定（メニューバー）の設定



メニューバー

選択アイコン



段落

現在選択されているブロック名



挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

配置



画像の配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。また、左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

ブロック編集



設定できる内容

- コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
- 複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。
- 前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 移動：ブロックの移動
- HTMLとして編集
- 再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。
- グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。
- ブロックを削除